

日本ホワイトファーム株式会社

代表者職・氏名：代表取締役社長 吉原 洋明

業種：畜産業、製造業

所在地：上北郡横浜町

労働者数：1929名（男性1180名、女性749名）



1 取組のきっかけ

女性の採用に力を入れている当社としては、くるみんマークを獲得し、子育てと仕事の両立支援に積極的に取り組んでいることを社内外にアピールできる。「子育てサポート企業」を前面に押し出し、優秀な人材の獲得と定着率向上につなげたい。

2 計画に掲げた目標

（計画期間 平成27年5月1日～平成31年3月31日）

- （1）計画期間内に、育児休業（等）の利用者拡大を図る。
 - ①男性従業員の取得人数を2人以上とする。
 - ②対象女性従業員90%以上の取得を目指す。
 - ③対象者に対して、積極的な働きかけを行う。
- （2）ワークライフバランスの推進のため、各職場における総労働時間の適正化を図る。
- （3）育児休業制度がより利用しやすく、職場復帰しやすい職場環境にするために、育児に関する法令や社内規程の周知・浸透を図る。
- （4）女性従業員が就業を継続し、活躍できるようにするための意識啓発を行う。

3 主な取組内容・取組効果

主な取組内容

- 労使での時間管理会議を継続して行い、平成30年度に一定時間数を超える超過勤務者数対前年度比50%削減を達成した。
- 育児に関する法令や社内規程を掲示し、従業員に周知を行うとともに、対象者には個別に説明した。
- 役職者に期待される役割とリーダーシップ発揮の重要性を認識するための研修を実施した。
- 年次有給休暇取得促進のため、半日単位で取得できるようにした。
- 失効年次有給休暇を積み立て、リフレッシュ休暇の取得に活用した。
- 所定外労働を免除する制度、育児短時間勤務制度、時差出勤の制度の対象となる子の範囲を小学校就学前の子にした。

育児休業の取得状況等

- ・平成27年5月1日～平成31年3月31日に男性28名、25%の男性が育児休業を取得
- ・平成27年5月1日～平成31年3月31日に出産した女性25名全員が育児休業を取得
- ・平成27年5月1日～平成30年3月31日に子を出産した女性全員が子の1歳誕生日まで継続して在職

育児休業を取得した男性職員の声

10年前に双子が生まれた時に初めて育休を取得しました。当時の経験から2回目はスムーズに取得することができました。休業期間は100%家族のための時間ですので、子どもの世話や家事の手伝いを率先して行いました。復職後は職場の子育て世代への配慮をさらに意識するようになりました。お互い様という雰囲気づくりからより働きやすい職場になると思います。

※赤字部分は、プラチナくるみん認定を受けるための基準に関わる部分です。

4 取組の感想

「労働人口」が今後益々減少していく中、会社は優秀な人材の確保がさらに難しくなっています。両立支援の取組の中で長時間労働が是正できたことや年次有給休暇促進の取組は、働き方改革の一環につながっていきます。今後についても、育児の両立支援制度は、男女問わず利用できる充実した制度として位置づけ、子育てサポート企業としての役割をしっかりと果たしていきたいと思っています。